

麻生多摩美の森だより

麻生区市民健康の森 —麻生鳥のさえずり公園—

第 53 号 2018年6月 30 日発行 発行：麻生多摩美の森の会

発行責任者：井上正樹 編集者：海口 平太郎

昨年の反省と平成 30 年度の目標・抱負 会長 井上 正樹

会長就任 2 年目を迎え、昨年を振り返り今年度の新たな目標を述べます。

① 次期会長候補を模索する

この点に関しては今年も継続していきます。

② 会員の高齢化・新規会員の勧誘

嬉しいことに植樹祭・収穫祭等のイベントを通して、3 名の新規会員が仲間に入りました何と 2 名は外国人の方です。多摩区在住のスコットランド人、インド人です。もう一人は麻生区高石在住の方です。各自自己紹介を 3 頁に掲載しています。



<多摩美子ども会歓迎>



<新規会員歓迎会>

③ 植樹祭・収穫祭の復活

会長 1 年目で慣れていない中、皆さんの協力により 203 名の参加者で終わることが出来ました。多々至らなかった点を反省し、今年に生かしていきます。



<園路部の下草刈り>



<里芋の植え付け>

目標と抱負について

地域緑化活動助成事業交付申請を 5 月に行いました。恐らく 60,000 円が交付される予定です。機械工具、道具が老朽化し、活動に支障をきたしています。

裏山への「園路づくり講習会」を 7 月 25 日（水）9:30 から行います。興味のある方は是非参加してください。鳥のさえずり公園と隣接のふれあいの森とをつなぐ予定です。

子供たちには①土に直に接する里芋の植え付け・収穫、②枯葉を集めて腐葉土の作成・カブトムシの幼虫の育成、③ドングリ拾いからクヌギ・コナラ等の苗木作りなどを体験してもらうイベントを行います。

植樹祭・収穫祭については町内会や多摩美子供会の新会長さん達と各種イベントを通して緻密に計画していきたい。

のらぼう菜講習会に出席して

中谷 一郎

のらぼう菜の栽培は昔のらぼう保存会、高橋会長から苗を分けて貰い、今年で7代目になります。種を昨年11月上旬に播種し栽培しましたが芽が出た時に雪、雨の影響で全滅してしまいました。大きな理由は土壌への手のかけ方、時期、肥料が不足していたと反省、今年は何としても良い野菜にしたいと思っていた所、たまたまタウンニュース多摩区版2018年3月23日(金)に「のらぼう菜栽培を学ぶ」セミナー&圃場見学が明治大学生田キャンパスであることを知り、本来は普及のため生産者、専門家中心のものですが一般でも良いとの事で応募しました。

アブラナ科の伝統野菜「のらぼう菜」を市・県・明治大が2015年共同研究し品質の向上と安定を図る栽培技術を3年間で確立させることで始まり今年3月に栽培マニュアルが完成し活用が期待できるようになりました。座学で収穫時期の違いによる内容成分の変化、摘心の時期と位置による、収量と品質の関係、収穫量の鮮度保持の秘訣がわかる説明がなされました。

圃場見学では全国で何十種類もの、のらぼう菜がある事を知りました、昔特産野菜は早生で10月には植えないとダメな事も分かりまた如何に土づくりが大切か良く解りました。

この講習会内容を活かし、再度挑戦したいと思っています。



万福寺人参の栽培に挑戦

豊田 雅章

80 cmにも生長し、百合丘、万福寺周辺で戦後、特産品として栽培されていた万福寺人参。香りが豊かで、甘みが濃いと評判になり、1954年から5年連続、全国農林産物品評会で農林大臣賞を受賞するほどでした。ですが、80 cmほどの長さにするためには100 cmほど土をやわらかくし、収穫時も傷をつけないよう気を使わなければならない、また宅地開発がすすんだことなども理由だったのか、栽培農家はだんだん少なくなり、ついには栽培が途絶えてしまいました。そのようなことで、いったんは幻の人参となってしまいましたが、2000年に有志の方々の努力により復活し、品評会が開かれるまでになりました。麻生区の、この伝統野菜栽培に「麻生多摩美の森の会」も体力的に不安はあるものの、気合を入れて参加します。

さて6月2日に栽培作業を開始。種まきの前には深掘り。やはり大変です。栄養分のある黒土は表面だけで、その下は、栄養の乏しい、固い粘土質の赤土層。それでも60 cm掘り下げました。「もう少し…」という声もありましたが、2.0m×2.0mのスペースで、赤土の代わりに入れる黒土・腐葉土がそれほどには入手できず、今年は深さ60 cm止まりです。50 cmの人参を目指します。

6月中旬には黒土・腐葉土を入れ、7月中旬の種まきに備えます。12月の収穫に向け、水やり、雑草取り、間引き、……。まずは、発芽を祈ります。

新会員自己紹介

ウメッシュ ニータヤツツ

I am Umesh, born in the beautiful state of Kerala in India, in 1986. I came to Japan 4 years ago to study about underwater robots at the University of Tokyo. I like nature, and love hiking in the mountains around Kanto. I have climbed the summit of Mt. Fuji two times, among many other mountains. Last year, while walking through Tamami, I met Inoue San. I wanted to be part of the activities happening in the neighborhood where I live and hence joined Tamami no mori kai

仲・マッキントッシュ ユアン

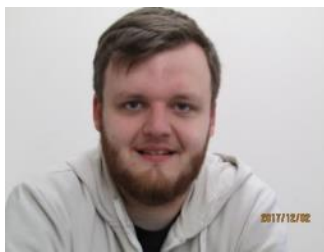
昨年の植樹祭・収穫祭で「何か手伝うことありますか」と声を掛けたのがきっかけだった。1995年9月生、スコットランド、エディンバラ出身。「ボラバス」陸前高田で地震チャリティ活動。英国シェフィールドで東北の地震の為「2015 ジャパンデイ 2015」リーダーとして4千ポンド（約60万円）集金。今年3月に日本人と結婚。日本語の試験勉強中。作業やイベントに積極的に参加して行きます。

田中 肇

麻生区で生まれ、親の転勤で大阪へ。1975年に戻ってきてから、43年経った。遊園地への近道としていた多摩自然遊歩道。学生から社会人になり、いつの間にか母親の影響で植物が好きになり、関東近県の植物園に足を運んできた。その内、何か物足りなさを感じ、知人の畑のような植物に直接触れ合い、川崎市主催のガーデナー試験も複数受験。そんな中、「むじなが池」周辺の里山保全団体に出会ったのがボランティア活動の最初だ。これまでの知識はあまり役立たず、即・実践となった。少人数の中できつい作業多々あったが、毎回欠かさず作業報告書を作成し、ようやくメンバーの一員になった気がした。近年多摩自然遊歩道に時間をかけて歩くようになった。キンランやその他様々な季節の植物に出会うため。毎年決まった場所で出会えるようになった。川崎150万都市の中でこのような多くの自然が身近に残っていることは非常に恵まれたと感じる。麻生多摩美の森の会の活動を通じて、植物以外の活動にも目を向け、会の運営を盛り上げていけたらと思う。諸先輩方々には、色々ご指導を戴きたく、末永く宜しくお願いします



山が好きなウメッシュさん



入会時のマッキントッシュさん



作業をする田中さん

《 多摩美子ども会 》

代表 中田 三華

初めまして。子供会代表の中田です。子供会では例年5月に新入生歓迎会を多摩美の森で行っており、森の会にはいつも御協力いただいています。今年は焚き火でバナナのホイール焼きとウィンナー、マシュマロを長い枝に刺して食べました。あまりやる機会のない焚き火を子供たちみんなで楽しみました。多摩美の森の会の皆様には、当日のご対応や焚き火で使う木材の提供や焚き火作りのご指導などありがとうございました。他には5月5日に里芋の植え付けにも参加させていただきました。子供たちは穴を掘って虫が出てくると大騒ぎになったりもしましたが、芽が出る太い方を上向きに植えるなど教えてもらいながら夢中になって作業していました。これからも子供たちが自然に触れる機会を一緒に作っていけたらと思っています。

<自然の中で遊ぼう！>

麻生プレーパークを創る会 飯野 優子

当会では、多摩美の森でプレーパークを年に数回開催しています。プレーパークはできるだけ禁止事項をなくし、子ども達の「やりたい」気持ちを大事にする遊び場です。

自然の中で五感を使って遊ぶことは、子ども達の心にも体にもとても重要です。季節によって表情を変える多摩美の森で、たき火をしたり、工作をしたり、思い切り走り回ったり…もちろんのんびり過ごしてもOKです！ぜひ一緒に楽しみましょう！

今後の活動予定

副会長 中谷一郎

会報発行が6月に延び申し分けありません。16回通常総会もお蔭様で無事完了致しました。会員の老齢化が進む中、今回近隣の若いお母さん方の女子力、外国から日本に来られた方々の国際力が加わり今後の活動が楽しみです。ぜひ会員外の方も森に気楽にお出かけください。

今後の活動予定は下記の通りです。

- 7月7日(土) 里芋畑の草取り、草刈、蔓除去。
- 7月15日(日) 里芋畑の草取り、草刈、清掃。
- 7月21日(土) 麻生プレーパーク、支援。
- 7月25日(水) 森の経路づくり。
公園緑地協会。
- 8月4日(土) 草取り、夜、夏の夜空の観望会。
- 8月19日(日) 里芋畑の草取り、草刈、清掃。
- 9月1日(土) 里芋畑の草取り、草刈、清掃。
- 9月16日(日) のらぼう菜、畑の整備、草刈り。
- 10月6日(土) 草刈、畑の整備、清掃。
- 10月20日(土) 麻生プレーパーク、支援。
- 10月21日(日) 草刈、畑の整備。

★会員募集中です。 (年会費 1000 円)

一度見学にお出でになって、里山の楽しさを親子で味わってください。

多摩美の会のホームページでは、本紙のバックナンバーも見られます。

<http://web-asao.jp/hp2/tamami/>

◆皆さんの投稿、感想をお寄せ下さい。

<問合せ・連絡先>

井上 正樹

090-6019-3788 famcy643@ybb.ne.jp